

真宗学会

◇大学院生研究会(於真宗学研究室)

第一回 五月十日(火)

第二回 五月二十六日(木)

大学院生(主に博士課程生)十名ほどと、研究室員四名が参加して、「私にとって真宗学とは何か」という題の下に討論研究会を行った。瑞々しく活潑な論議が展開された。なお、今後毎月第二火曜日・第三木曜日に開催の予定。

◇真宗連合学会大会

五月二十八・二十九日

真宗学研究室に事務局のある表記学会が、津市の高田派本所で開催され、藤原理事長をはじめ、研究室員一同が参加した。

仏教学会

◇新入会員歓迎会

五月十四日(土)午後一時三十分

会場|| 枳殻邸

出席者|| 佐々木(教)学会長、雲井、佐々木(現)各教授、白土、長崎、福島、三桐各助教授、舟橋、古田各講師、肥塚非常勤講師、木村、吉元各助手、一色、宮下各特研究生、その他現・新会員合せて五十五名。

◇『仏教学セミナー』第25号発刊

目次

般若灯論積「諸法不自生」論

野沢 静證

チベット仏典について

—— 山口益先生の労作を中心として ——

稲葉 正就

「大乘の仏道体系」における弘誓について

佐々木教悟

中観仏教から真言密教へ

高田 仁寛

劉虬の無量義経序

古田 和弘

起信論における生滅縁起について

一色 順心

ヨーロッパ 国際日本学術会議管見(下)における

—— 日本文化と仏教学 —— 佐々木現順

書評・紹介

N. A. Jayawickrama (ed & tr.):  
The chronicle of the Thupa and Thupavamsa

榎部 建

惠谷隆成著「浄土教の新研究」

木村 宣彰

説一切有部の思想をめぐって

梶山 雄一

国史学会

◇新入生歓迎史蹟踏査並歓迎会

五月十四日(土)午後一時半

見学地|| 金地院、南禅寺、永観堂

歓迎会|| 永観堂会館

出席|| 柏原教授、堅田教授、佐々木(孝)

助教授、豊島助手、木場特研員。参加学

生二十八名。

日本仏教史学会

◇新専攻生歓迎会

五月十日(火)午後六時

於 京都プリンスホテル

参加|| 北西教授、名畑助教授、大桑専任

講師、佐々木(令)助手、院生・学生

四十五名。

## ◇大学院史蹟踏査

五月十二日(木) 午後一時～

順興寺(京都右京区鳴滝)

参加：北西教授、佐々木(令) 助手、院  
生十三名。

## 東洋史学会

## ◇史蹟踏査 五月十九日

目的地である黄檗山万福寺において黄檗  
版大蔵経及び宝蔵内を拝観。野上・滋野井  
両教授、藤島助教授の引率指導のもとに、  
二回生より四回生までの専攻生多数の参加  
を得て行われた。

## ◇東洋学研究会 五月二十五日

大谷大学図書館所蔵の檄煌堯見經典類、

中国古印類の他、貴重な漢籍類を図書館二  
階の会議室において特別に展示して戴き、  
野上教授の解説を得て、三学科学生及び大  
学院生の多数の参加のもとに行われた。

## 国文学会

## ◇春季史蹟見学(文学部三・四回生)

五月十一日(水)

見学地：西山方面(大原野神社・勝持寺な  
ど)参加者：山本教授・仲野教授・有田専任講  
師・井口専任講師・石橋助手ほか学生七  
十余名。

## 短期国文科

## ◇春秋史蹟見学ならびに補導懇談会

一Bクラス。五月十三日(金)

嵐山・嵯峨野方面へ。井口専任講師、入  
部助手以下、学生五十余名参加。

一Aクラス。五月十四日(土)

黄檗・宇治方面へ。仲野教授・入部助手  
以下、学生五十余名が参加。

二Aクラス。五月二十五日(水)

鞍馬寺へ。片岡助教授以下、学生四十余  
名が参加。

二Bクラス。六月一日(水)

飛鳥万葉史蹟見学。有田専任講師・入部  
助手以下、学生三十名が参加。